

ビバ
Vivaおかざき !! [愛知県推薦] (愛知県岡崎市)

<http://viva-okazaki.com/>

代表者名：長尾 晴香 団体構成員数：30名

平成22年に外国人住民と日本人住民が助け合って暮らせる多文化共生のまちづくり活動を行う目的で、日系アルゼンチン人を含めた3人が発起人となり設立された団体が「V i v aおかざき !!」です。

愛知県岡崎市で、初めて外国にルーツを持つ子供向けの教室を開催し、子供の学習支援だけでなく、保護者への情報提供や意識改革、アートを通じた自己表現の場づくりなど、様々な角度から支援し、外国人自助組織との協力により未就園児から大学進学まで幅広い支援を要望に応じて行っています。

平成24年からは毎週第2・4土曜日に「Vivaひろば」を開始し、外国人住民の生活相談や日本人住民との交流の場づくりを行ってきました。また、岡崎市市民課の協力を得て新在留管理制度やマイナンバー説明会の開催、未就園児のいる親子向け交流会での保健所職員による予防接種の説明など、外国人住民に必要な情報を届ける支援をしています。

平成27年には、学習支援だけでなくアートを通じた自己表現の場づくりとして「アートワークショップ」を開催しました。クラウドファンディングで全国から資金を募り、プロの写真家や画家を講師に招聘し、芸術を通して子供たちの内側にある可能性を引き出す取組にも挑戦しました。平成27年と28年には文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業を受託し、岡崎市での地域日本語教育のあり方を考えるワークショップを行うなど、子供だけでなくその家族までを対象に支援を行っています。



教室の様子



マイナンバー説明会の様子



アートワークショップの様子

■選考委員のコメント

外国にルーツを持つ子供向けの教室を若者自身が創り上げたということは素晴らしいことです。また、若者らしい斬新、奇抜な発想を持ち寄り、独自のプログラムを実践している点も評価できます。

[受賞者からの一言]

この度は、「子供と家族・若者応援団」の内閣府特命担当大臣表彰をいただき、ありがとうございました。

私たちの取組む多文化共生という分野は、あまり認知度が低く、よく外国人の問題と思われがちです。しかし、国籍やルーツに関係なく、同じ地域に暮らす住民として、地域で子供や若者、その家族が

安心して暮らせる社会にしていけることが重要だと思っています。

今回、全国に様々な取組があることを知ることができ、大変心強く、また改めてがんばっていこうと勇気をいただきました。

本当にありがとうございました。



表彰状の授与